

2022 ヒロシマ市民の描いた

# 原爆絵画展

1974年一人の被爆者が描いた被爆体験の絵画をきっかけに、多数の被爆体験の絵画が集められました。現在では広島原爆資料館に4000点以上の絵画が所蔵されています。これらの絵画はヒロシマ市民の手による原爆被害の記録であり、核兵器のもたらすものを現代に生きる私達に訴えかけてきます。本展には絵画60点がやってきます。



場所：所沢市役所1階 市民ギャラリー  
(航空公園駅東口徒歩3分)

日時：8月8日(月)～10日(水)

午前9時～午後5時(8日は午前11時開場)

連絡先：「所沢りぼん法律事務所」04-2938-1012

※専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。  
※選挙等により中止または期間が変更になることがあります。  
※新型コロナウイルス感染症対策のため、検温、マスク着用、消毒等へのご協力をお願いします。

主催：原爆絵画展所沢実行委員会

後援：埼玉県・埼玉県教育委員会・広島市・長崎市

所沢市・所沢市教育委員会・入間市・狭山市・丸木美術館

NHKさいたま放送局・テレ玉・FM NACK5・埼玉新聞社

朝日新聞さいたま総局・毎日新聞さいたま支局

東京新聞さいたま支局・琉球新報社・市民ネットワーク所沢

※現時点で申請中の団体もございます。

・入場無料・

展示される絵画は毎年異なります。

以前ご来場の方も、新しい絵画をご覧になれます。



会場案内